

## 基本的機能の整理に係る検討

---

消防庁防災情報室

令和3年7月14日

# 基本的な機能の整理に係る検討状況

## 検討の流れ（第2回会合資料より抜粋）

### ①業務フローの整理

- 指令業務の大まかなフローについて、標準的なモデルを整理（汎用的に活用可能なモデルを目指す）
- 複数のフローを設定する等、各本部の規模や地域特性などの多様性に十分配慮
- 現時点で実現していない外部システムや他機関との連携も視野に入れて検討
- カスタマイズの要因となる特殊な業務についても把握
- 本部毎の差が大きい大規模災害時の業務フローについても、可能な限り検討

### ②システムに必要な機能の整理

- 指令業務の業務フローの標準的なモデルを踏まえ、システムに求められる機能を整理
- 各機能の名称やシステム内での役割を共通化
- 各ベンダーの創意工夫や新技術取込が可能なだけの自由度を確保
- 個別開発を最少化するため、オプション機能について整理

### ③消防指令システムの基本的な機能を整理

## 現在の取組状況

現在、「業務フローの整理」に取組中。

- (1) 通報受理から出動指令までの業務内容は、全体的に共通性が高い。
  - ・現時点までに業務内容の大まかな洗い出しを実施。
  - ・業務の順番や有無などについて、本部ごとに一定程度の多様性あり。
- (2) 業務内容によって、地域性の影響の大小が異なる。
  - ・規模や管轄エリアの特性により大きく異なる「出動隊編成」や、消防団や医療機関との連携方法などは、地域性の影響が大きい。
- (3) 指令業務以外の業務等についても検討が必要。
  - ・部隊運用に必要なデータベース（道路、水利、目標物、危険物等）の構成や、統計の取り方などで、本部による違いがある。
  - ・災害種別の設定が本部によって多様。

## これからの作業

- ✓ 引き続き情報収集を実施。
- ✓ システムとの連携を含めた業務フローを作成。
- ✓ 地域性の影響の大小を業務ごとに評価し、影響が小さい業務は共通のフローの策定を目指す。

通報受理から出動指令までの業務内容一覧（例）

場 面	項 目	指令員の操作・台挙動等	内 容
受 付	119入電	・ 119受付	・ 指令台で固定電話、IP電話、携帯電話、FAX119、119転送、火災通報装置、自動車自動通報、緊急通報装置等からの通報を受け付ける。
	119以外の入電（指令台）	・ 受付 ・ 事案作成	・ 指令台で「119受付」以外の入電を受け付ける。 例：専用線（警察、病院等）、指令台収容の加入電話（#7119等） ・ 指令員の「事案開始」操作で事案を作成。
	指令台以外入電	・ 受付 ・ 事案作成	・ Net119等の指令台と連携していない端末での着信や、一般加入電話への通報を受信する。 ・ 指令員の「事案開始」操作で事案を作成。
地 点 決 定	発信地照会・位置情報取得	・ 発信者照会	・ 指令台において位置情報等を取得し、指令台に表示する。 ・ 位置情報等の取得は、自動又は手動で実施。
	地点入力	・ 住所検索	・ 行政町名を選択し、丁目、番番地まで入力することで地点決定。
		・ 目標物検索	・ あらかじめ本部で登録している目標物を選択することで地点決定。
		・ 地図検索	・ 取り込んでいる地図データから地点情報を送信することで地点決定。 ・ 地図データの持つ氏名情報や、緯度経度情報からも検索可能。
		・ 独自マップ操作	・ 高速道路等は、消防本部が独自に作成した地図等を操作することで、進入 IC 等を考慮した車両編成が可能となる。
		・ その他	・ 電柱検索、住民台帳検索、世帯員検索、過去入電データ引用等による地点決定。
	補助機能	・ 他台モニタ ・ 他台操作	・ 通報を受付けた指令台以外から通話のモニタ、三者通話及び受信した指令台の操作が可能。 ・ 他台操作は、地点決定から出動指令まで操作可能。
		・ 外国語同時通訳	・ 通報者が外国語のみを使用する場合、指令台、外国語同時通訳事業者の間で三者通話を行い、通訳を介して聴取する。
・ 同報判定		・ 近位での通報受信時、同報の可能性があることを表示する。	
・ 管轄外転送		・ 管轄外の通報を受信した場合、管轄消防本部等へ通報を転送することができる。	
災 害 種 別 決 定	災害分類	・ 火災入力 ・ 救急入力 ・ 救助入力 ・ 調査入力 ・ その他入力	・ 詳細分類は今後検討
	予告指令	・ 予告指令	・ 本指令前に、予告指令を自動又は手動で送信。
出 動 隊 編 成	自動編成	・ 出動計画①	・ 高速道路や特殊建物等の災害で編成される車両を選択する計画。 ・ 出動計画②より優先して編成される。 ・ 直近隊編成又は管轄隊編成が適用される。
		・ 出動計画②	・ 火災等の災害で編成される車両を選択する計画。 ・ 直近隊編成又は管轄隊編成が適用される。
		・ 次数変更	・ 次数：災害規模に応じて出動隊数等を変更する指標（例：第1出動、第2出動）。 ・ 出動計画等で次数が定められている災害は、次数を選択することにより自動で出動車両を追加。 ・ 直近隊編成又は管轄隊編成が適用される。
	手動編成	・ 隊追加 ・ 隊削除	・ 手動で隊を追加又は削除する。 ・ 直近隊又は任意の隊を選択可能。
付加機能	・ 追記情報入力	・ 出動隊への付加情報等を入力する。	
出 動 指 令 ・ 外 部 連 動	指令	・ 出動指令	・ 指令台を操作し、該当署所及び車両に指令をかける。
		・ 音声送信	・ 音声合成又は肉声による。上記出動指令操作により出力される。 ・ 専用回線等で消防署所に送信。 ・ 無線等で消防署所及び車両に送信。
		・ データ送信	・ データ回線又はモバイル通信網で消防署所及び車両に送信。 ・ 指令書の出力
	個別伝達	・ 無線チャンネル切替 ・ 無線送受信	・ 無線チャンネルを選択し、車両等と交信する。
外部装置操作	・ 外部連動 ・ 外部装置操作	・ 災害種別に応じて外部装置と連動する。 例：高所カメラ、消防団指令（順次指令・メール指令）、ホームページ等 ・ 連動しない外部装置の操作 例：ヘリテレ等	